



Domani  
2012年11月号

P238のつながり美容編1  
美しい気が流れる隠れ家サロン  
**LOHASMILE**  
口コミで評判を聞きつけ、多くの女性が通うセラピスト新井美代子さんの個人アロマセラピートリートメントサロン。

**DATA**  
神奈川県川崎市高津区北見方  
info@lohasmile.com (完全予約制)  
安 木曜&土曜のみ、1日1名様限定  
おリピーター優待、お相談、不定休  
www.lohasmile.com/

コースは、アロマセラピーフルボディ(90分) ¥9,800、ナチュラルビューティーフェイシャル(70分) ¥7,800など。詳しくはお問い合わせください。

1 友人のサロンに自然とみんなが集まる  
つながり美容編 **身も心もデトックスサロン**

LOHASMILE(P248のアドレス参照)のセラピスト・新井さん(写真下の中央下)とは学生時代の友人という小林さん。「マッサージの技術が素晴らしい、15年以上もお世話に。彼女の人格と技術に吸い寄せられるように人の輪ができ、季節の節目の行事など、まるで親戚のようなつきあいをしています。奥様会という、旦那はおいて(笑)、今日は4人ですが約10人の女同士の熱いつながりもあります」

未来の奥様会候補生が最近生まれました



会うと心からリラックスできてプラスしかない!と笑い切る小林さん一詞。様にある友達が気が合うということは、だれかがだれかを連れてきてても自然とつながっていく…そうして、仲よくなったという4人。「もう少しメンバーがいるんですが、とにかく年をとったら、みんなで一軒家に住んで、お互いに老後のケアをしていこうって(笑)」



「彼女の手にふれられた翌日の体の軽さといったら、その日からお通じがよくなった!という事だらけ。体の芯からリフレッシュします」

P237 秋葉さんのお友達

ファッションエディター  
小林 綾さん



# 『Dress』 2014年5月号

アロマの香りに  
包まれて肌も心も  
上向きに！ 体の芯から  
スッキリ



小林綾さん  
エディター

ロハスマイルの  
\*スペシャルオーダーメイド。  
10年以上前から最低でも2ヶ月に1回は駆け込んでいる知る人ぞ知る隠れ家的サロン。リゾートスパ風の部屋で、英国IFA認定アロマセラピストである新井さんの調合するアロマの香り&ハンドテクの相乗効果で、至福の時間を堪能後は、目で見ても分かるほど、肌の高さがアップ。



下/足裏の反射区を手指で  
しっかり刺激。反射区の適切な  
刺激の効いているところを教えて  
くれる。上左/使用するオイ  
ルは150種類以上の植物の精油から  
体調に合わせてブレンド。肌  
をグッと引き上げる圧マッサージ。  
上右/頭皮を奥からほぐす  
手法で、頭の疲れもケアに



まずは、ハーブスチ  
ームテントで30分。  
10分ほどで全身か  
ら汗が、



**ロハスマイル**  
東京都目黒区青丘二丁目  
「近所」詳細はご予約時  
にお伝えします。  
☎060-2031-1243  
営業時間 10:00-16:00  
<http://lohasmile.com/>「ス  
ペシャルオーダー  
メイド」は時間30  
分 ¥25,930



わたしが  
施術します  
新井美代子さん

DRESS  
2014年5月号





「わたしプロジェクト」は、  
いきいきと生きる女性の「今」を生み出した  
「転職」や「きっかけ」を中心に、  
素敵な人生の軌跡を追うプロジェクトです。  
撮影／筒井淳子 取材・文／金井藤子  
イラスト／坂崎千春

「LOHASMILE」主宰  
英国 IFA 認定  
アロマセラピスト

# 新井美代子さん

何の予告も前触れもなしに、ある日、帰宅した旦那さまが言いました。  
「オレさあ、会社辞めるから」。もし、これがあなたに起きた（事件）だったら、どうしますか？  
短大卒業後、歯科受付や派遣社員など職を転々とし、「この人についていけば大丈夫」と信じた彼と結婚。  
これといった夢も趣味も、技術もなかったという新井さんにとって、その日は衝撃的な一日となりました。  
それは、20代半ばにして、生まれて初めての（自分探しの旅）が始まってしまうほどに……。  
現在は、自宅の一室を利用した、アロマサロン&スクールの主である新井さん。  
はてさて、彼女はそのピンチを、どう切り抜けたのでしょうか？

人生最大のピンチが、  
天職<sup>アロマ</sup>を引き寄せてくれた。



「最初はホント、頭にきましたよ。本気で別れるべきか悩みました」

妻である自分にひと言の相談もなく、ある日突然、退職を決定した夫。そんな彼女への不満や不安が、いつしか自分に対するものとなり、「生まれて初めて、自己を見つめなおすようになった」という新井さん。 「よくよく考えてみると、たとえ離婚したって、私にはやりたいこともできることもない。めんどうなことから逃げ、『ラクしてナンボ』で生きてきたツケが回ってきたんだって、遅まきながら気づいたんです」

それは、結婚わずか1年後。25歳のときの出来事でした。

### 自分にはこれがある。 そう思えるものを探して。

昔から趣味はなし。たまに興味が向くことがあっても、「努力や苦労がいやで、結局何もできなかった」という彼女。短大の家政科を卒業後は、「就職活動もせず、なんとなく」歯科の受付の仕事に就き、その後「0しにあこがれて」大企業の契約社員に。3年の契約満了を機に結婚し、お小遣い稼ぎにと派遣会社に登録してからは、「何でもいから、時給が高くてラクな仕事を回して、とお願ひしていました(笑)」。

ところが、体はストレスによる不調でいっぱい。ラクな仕事を選んでいても、仕事内容や環境が合わず、頭痛や胃痛、ひどい生理痛に長年悩まされていたのだそう。

そんななかで始まった、自分探し。まずは何か趣味を考えると考えはじめた矢先、友人と訪れたバリ島に、

## さえ持っていなかった。人って、いつからでも変われるんです。



解剖生理学、病理学、栄養学など、履修科目はどれも初めて目にするものばかりだった、と新井さん。びっしりと書き込みがされたテキストは、今では彼女の大切な宝物。

運命の出会いが待っていました。 「それが、アロマトリートメントでした。その気持ちよさ、楽しさにひかれ、「ちよとと趣味を持つ練習でもしてみるか」と軽い気持ちで、アロマスクールに入学したんです」

しかし、当初の予想をはるかに超えて、彼女はアロマの世界にのめり込んでいきました。まず驚いたのは、精油の薬理作用が持つ治癒力。

「頭痛にはこれ、胃痛にはこれと、すすめられる精油を試してみると、本当に痛みがやわらいていく。自分の体を通して、アロマは漢方と同じ自然療法なんだと実感しました」

そして、なにより衝撃的だったのが、続けて受けたトリートメント講座のおもしろさでした。それは、受講生どうして初めて施術の練習をしたときのこと。

「自分の手を、相手の体に置いた瞬間、『なんだこれは!』と。なんというか……魂が震えるような、喜びと楽しさを感じたんです」

これなら、仕事にすることができるとも、今まで歩んできた道とは180度違う、新井さんの人生の第二幕は開いたのです。



苦しくてもつらくても、 「もっと、もっと」と パワーがわいてきた。

アロマセラピストになるためなら、がんばれる。そう覚悟を決めた彼女が飛び込んだのは、アロマ好きなら知らぬ人はいない、超有名店。 「そこはIFA(国際ライセンス)を持ったセラピストしかいないサロンで……一方の私は、資格の存在すら知らず、知識はおけいこレベル。それはそれは、面接官が驚くほど無謀な行動でした(笑)。でもやる気だけは認められて、系列スクールで資格を取得することを条件に、採用が決まったんです」

それから1年間は、休みなし。週5日はリフレクソロジーとしてサロンで働き、休日は、スクール通いか自宅学習。解剖生理学や病理学など履修科目が多岐にわたるIFAの勉強はとてむずかしく、「通勤電車の中でもテキストを

この日のレッスンは、〈風邪予防のためのアロマスプレー作り〉。赤ちゃんといっしょに受けられる授業は、ママたちにとって大切な息抜き時間でもあります。



殺菌作用のある、ユーカリやティートゥリー、レモンの精油をエタノールに数滴たらし、精製水で薄めれば、アロマスプレーが完成! 「使い捨てマスクや、外出先から帰ったババのコートに吹きかければ、立派な風邪対策になるんですよ」



地域のアロマ講座やボランティア活動を通して、しだいに町に暮らす人々のニーズがわかってきたという新井さん。だから彼女のサロン&スクールには、ベビーマッサージや、ベビーシッターつきアロママッサージなど、ママ向けのメニューが少なくありません。





上 地域と密接にかかわりながら、足りないものは補い合い、満ち足りているものは与え合う。そんな、共存共栄の環境づくりが目標。「私にできることは、今、私を必要としてくれる人と、アロマという財産を分かち合うこと。目の前のご縁を大切にしていると、不思議と次のご縁が生まれてくるんです」。

右 全トリートメントは、ハーブティーをいただくことから始まります。お好きなかたには、天使や神からのメッセージを通して、心の声を読み取る(オラクルカード)を使って、ちょっとスピリチュアルなお話も。



広げ、駅の階段から何度駆け落ちたかわからないほど、毎日疲れ果てていました」と新井さん。

「以前の私だったら、とっくに投げ出した。でも大変さより、もっと学びたい、上手になりたい、という気持ちのほうが勝っていたんですね」

結果、1年半後に受けた1F A試験は、最優秀レベルの成績で合格。以降も向上心が薄れることはなく、セラピストとして経験を積みながら、美容や環境、経営など幅広い知識を身につけ、34歳で神奈川・梶ヶ谷に「LOHASMILE」をオープン。地元の公共施設でのアロマ講座などと並行して、地域に根づいた「自分らしいプライベートサロン&スクール」をつくり上げてきました。

「昔と比べて全然違うのは、アロマを通じて幅広い知識を得たことで、

## 以前は、自分の意思や意見

今まで無関心だった事柄にも、どんな興味が出てきた、ということ。周囲の反応？ 友人はみな、変わったね〜と驚きますよ。最近はずっと、いろいろな相談してくるようになりましたし(笑)」



予想外の危機を乗り越え、妻として、人間として、セラピストとして、大きな成長を遂げた新井さん。もしかしらたら、いちばん驚いているのは、図らずもその立役者となってしまう旦那さまかもしれません。

マンションの一室を、自ら改装したトリートメントルームは、「豪華はないけれど、そのぶん、中身で勝負。高価なオイルを惜しみなく使うトリートメントを、都心の半額程度で提供しています」と新井さん。



「カウンセリングは、お客さまの痛みやトラブルのもとを知るためにも、欠かせない工程。お客さまが自分と向き合い、心を整理するきっかけにもなりますから、時間はたっぷりするようにしています」。そんな彼女の人柄にひかれ、ゆっくりと会話を楽しんでいくお客さまも多いそう。

## Watashi-Profile

短大を卒業後、歯科の受付を始める。  
20歳

翌年、大手企業の契約社員に。  
24歳

契約満了を機に、結婚。派遣会社に登録する。  
25歳

夫が突然、退職。自分の人生について深く考えはじめる。  
26歳

旅行先のバリ島で受けたアロマトリートメントに感動。帰国後、アロマスクールに通いはじめる。  
28歳

1F A取得を条件に、大手アロマサロンに就職。同時に、系列のスクールにも入学。  
29歳

1F Aの資格取得。アロマセラピストとして本格的に活躍しはじめる。  
32歳

アロマサロンを退職。さまざまな講座やセミナーに参加して、幅広い知識を吸収する。  
34歳

「LOHASMILE」をオープン。